



楽寿園だより



●ホームページ・フェイスブックへアクセス下さい。
<https://kenjin-kai.com/rakujiyuen/>

f 謙仁会グループfacebook

チェック!

令和6年7月発行号 No.360



介護老人保健施設 ケアポート 楽寿園

デイケア 父の日会・慰問【リアン合唱団】

6/17(月)にシェアハウ斯里アンの合唱団の皆さんが来園されました。結成されて何と10年とのことで、合唱団を立ち上げられて初めてのお披露目が楽寿園だったということ、そしてその節目でまた楽寿園で演奏していただけるというご縁に、期待もふくらみました。利用者様16名と職員の皆さんで、まずは「ふるさと」「涙そうそう」の2曲を合唱と手話で披露されました。皆さんで考えて作られたオリジナルの手話は想いがこめられていて、楽寿園の利用者様も一緒に手を動かされていました。その後、ハンドベルを使って「ドレミの歌」を演奏されました。綺麗な音色と熱心な演奏に皆さん最後まで聞き入っておられました。会場からのアンコールで、楽寿園の利用者様もハンドベルを握って合唱団の皆さんと一緒に演奏させていただきました。初めての体験に「こがん音の出るとね～」と感動されていました。そして最後は「365歩のマーチ」を皆で元気に踊って、ホール内は大盛り上がりとなりました。

また父の日を兼ねた会という事で男性利用者様に感謝の気持ちを込めて、ささやかながらプレゼントを渡しました。

皆さん「今日はよか日やったねー」と満足され笑顔も見られていました。

リアンさんありがとうございました。

10年来の付き合いをこれからも大切にして、今後も交流していきたいです。またの来園、楽しみにしています～♪



いつもありがとうございます!



シェアハウ斯里アン合唱団様

2階

6/20(木)に誕生会&父の日会を行いました。

誕生日会では6月お誕生者に前に出いただき歌を歌いお祝いしました。その後は皆さんで「モグウたたき」を行いとても盛り上がり楽しい時間となりました。

父の日会では日頃の感謝の気持ちを込めて肩たたきを行い皆さん喜ばれていました。

おやつの中には、人気のあるたこ焼きとノンアルコールビールを提供し美味しそうに頬張られていました。



誕生会 & 父の日会



3階

今月の誕生会は父の日会と合同で行いました。

職員から誕生者へ誕生日カードを手渡した後、父の日にちなんで居酒屋風カフェを開催しました。飲み物もいつものジュースと別にノンアルコールのビール、梅酒を用意しました。今回はお菓子をおつまみに変えて柿ピーやポテトチップス、チーズを用意しました。皆さん嬉しそうにおつまみや飲み物を選ばれていました。入所者様同士、乾杯する姿も見られ微笑ましかったです。



6月お誕生者紹介

おめでとうございます



- (入所者) 平岡清 様(69歳) 草野高光 様(84歳) 山本八ナ子 様(98歳) 橋本光子 様(94歳)
 (通所者) 馬場トモヨ 様(94歳) 太田アヤ子 様(86歳)

順不同



夏を前に、デイケアでは金魚の作品作りを始めました。
金魚の形を厚紙でかたどり、折り紙をちぎりカラフルな金魚を作っています。模造紙は蓮の花や波紋で、水面を連想させるよう飾り付けをしています。

仕上がりをホールに飾ると、「夏のきたねー」「きれいかとのできたね」と楽しまれています。

楽寿園にお越しの際は、是非お立ち寄りください。



デイ
ケア



作品作り

3階



実習に来ていた敬徳高等学校のみなさんと一緒に作品作りを行いました。

梅雨をイメージしてあじさいを花紙で作りました。イラストは学生さんが書いてくれました☆

3階の入り口正面に掲示していますのでぜひご覧ください♪

6日・27日(火) ぶっくん来園予定



敬徳高校 実習生来園



6月3日～5日に敬徳高校3年生9名が実習に来られました。利用者様と一緒に作品を作られたり、体操をしたりと賑やかな時間を過ごしていただきました。一緒に過ごした時間が楽しく、これからの勉強や進む道の糧になることを願っています。これからも頑張ってください!



ぶっくん担当のおすすめ本



『知っておいしい! 野菜と果物ずかん
生態、育て方、栄養素がわかる!』



高畑 健/監修 成美堂出版

わたしたちが普段からよく食べているキャベツやトマトをはじめ、まだ一般的ではないピーノやコールラビまで、50種類以上の野菜・果物を、食べる部分別に分けてたっぷりご紹介します。

例えばダイコンとカブ。

一見似ていて、どちらとも主に白い部分を食しますよね。しかし、あの白い部分、実はダイコンでは根っこ、カブでは莖にあたるんです!

基本的な知識はもちろん、代表的な食べ方や栄養素まで、野菜と果物について詳しく知ることができますよ。



『大災害とラジオ』

大牟田 智佐子/著
ナカニシヤ出版



災害時にラジオが求められるのはなぜか。テレビの「地震記者」時代に阪神・淡路大震災を迎え、その後も「災害報道専門記者」としてラジオ報道に携わった筆者。現在のラジオ番組の形態が生まれた背景や、様々な事例をもとに災害放送について分析し、災害放送と減災コミュニケーションにおけるラジオの役割を解明します。リスナーの置かれた状況に寄り添い、共感することでラジオが励ましや音楽などを提供する「共感放送」は、復興のエネルギーを引き出し、被災者の背中を押すことができる。他のメディアにはない役割を果たしていると本書で取り上げています。



伊万里市民図書館

開館時間：火～日曜日
金曜日

午前10時～午後6時
午前10時～午後8時

休館日：毎週月曜日 他

※詳しくはホームページでご確認下さい。



編集後記

梅雨に入りジメジメした毎日ですが、体調は崩されていませんか？
まだまだ暑い日が続きますが、こまめな水分補給を行い脱水や熱中症に気を付けて、暑さに負けず元気に過ごして行きましょう。

